

## 暖房関係

右は、暖房・冷房兼用の天井パネル。

後で視察したフランクフルトの住宅展示場で天井・壁暖房があった。

天井と壁または、壁自体を暖房用パネルにしたものである。

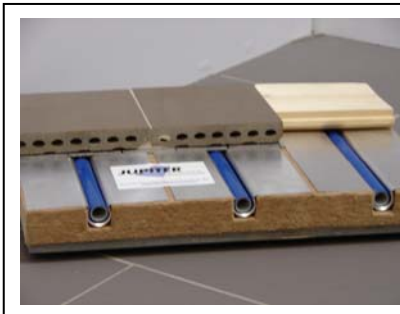
発熱体としては、温水パイプや電気があるが面積を大きくしているため、非常に低い温度である。

低温水発生時に高い効率で得られるヒートポンプを熱源にする場合には適しているのではとの感じを受けた。

ただし、天井暖房の場合では、何か障害が発生した場合の対応が難しくなるのではないのか？

右下は、壁暖房用のモデル。

下の2枚は、左が木質繊維断熱材を挟んだ床暖モデル、右は温水パイプ用の下地素材の展示モデル。



## ヒートポンプ関係

下の写真は、何れも土中採熱方式のヒートポンプシステムを示すパネル。

空気採熱のシステムも展示していたが、土中採熱方式の方が多かったように感じた。

